

発言議員	議案件名・要旨	答弁者
	⑨ 利根川堤防強化対策事業の地域住民への支援について ・ 農振の除外等法的手続きの支援協力をしていくとのことだが、もう 一歩踏み込んだ支援が必要と考えるが見解は ⑩ 人事評価制度の導入について ・ 制度確立へむけた具体的計画及び制度内容について ⑪ 行政評価制度の導入について ・ 行政評価制度確立へむけた計画について	都市整備部長 ⑤ 総務部長 ⑥ 企画財政部長
7番 島村 勉議員	1. 議案第1号 平成20年度羽生市一般会計予算について ① 地域振興課の中の地域活動センターと公民館の業務について ② 下水道課の移転に伴う効果について	企画財政部長
6番 入江國夫議員	1. 議案第1号 平成20年度羽生市一般会計予算について ① 羽生市学校給食センターの給食費について	教育次長
8番 保泉和正議員	1. 議案第1号 平成20年度羽生市一般会計予算について ① 拠点指定校における実践活動と英語教材の整備とは、どのような内容か ② 中学生海外派遣事業を新年度より再開する理由 ③ 団塊の世代支援事業の推進についての内容と企画した講座の人集めの方法はどの様に行うのか	教育次長
15番 蜂須直巳議員	1. 議案第1号 平成20年度羽生市一般会計予算について ① 「地域活動センター」は新たに設置する「地域振興課」の所管との事だが、従来の公民館は「生涯学習課」所管であったが、これらの連携体制は万全なのか。地域防犯や防災の為の位置付けが高まるのか。地域コミュニティとしての取り組み等は。人的配置も含めた考え方は。 ② 防災行政無線の難聴地域解消の為の防災ラジオの試験的導入に関し、従来の考え方を変更する様だが、投資額としては大きな差があるのか。今回の方式に切替えた背景は。 ③ 中心市街地活性化推進に関し、商店街に人が集まる仕掛けづくりとの事、若干の例を示されているが、もう少し本質的な取組みや具体的施策がないと、従来の様にカケ声だおれに終わってしまうのではないか。観光交流人口100万人を目指す取組みに関し、下川崎と三田ヶ谷農林公園周辺に観光果樹園等の整備との事だが、具体的見通しは立っているのか。100万円という予算は少くないか。 ④ 地球温暖化対策アクション会議のあり方、具体的取組み内容は。家庭食用油の回収、個人の持ち込みとの説明がされたが、もう少し本格的な回収方法を考える必要があるのではないか。 ⑤ 保健センターの職員を全て庁内に集約する件について、利用する市民に不便を掛ける事にならないか。本質的に人員が不足していることが最大の問題ではないか。マンパワーを有効活用する事に反対ではないが、益々拡大する民生部門に関し、単に職員数削減という短絡的発想では、今回の様な解決策にしか結びつかない。人的補強も必要な部門にはそれなりの対処が必要と思う。人員対策の考え方を伺いたい。	① 総務部長 〃 ② 経済環境部長 〃 総務部長
10番 藤倉宗義議員	1. 議案第1号 平成20年度羽生市一般会計予算について ① 道路特定財源の暫定税率が国会で廃止された場合の当市への影響と対応策について ② 地方公営企業等金融機構出資金350万円について (P49) ③ 財産管理費の委託料の増加について (庁舎総合管理や自由通路などP51) ④ 地域振興課によるコミュニティ活動について ⑤ コンビニ納税の活用内容について ⑥ 職員の人材育成の推進について	① 企画財政部長 〃 〃 ② 総務部長 〃 〃